

## 鎌倉：覚園寺の紅葉と朝夷奈切通&忘年会

今回は鎌倉街道最終回で足場が悪く断念した朝夷奈切通にチャレンジするもので、希望が多かった覚園寺の紅葉も合わせたコースです。

なお、朝夷奈切通は足場が悪いので歩きやすい靴で参加ください。

◎日 時：12月1日(金) 8:44分 所沢駅集合 (8:49の電車で出発)

◎見学場所及びコース

所沢駅 8:49 発 準急 中華街行 - 横浜駅で横須賀線に乗換 - 10:39 鎌倉駅着  
 - 10:50 [鎌20] 大塔宮行バス...11:00 大塔宮着 - 覚園寺(30分間) - 12:00 手打ちそば宮前  
 - 浄明寺(40分間)...14:15 バス...十二所神社 - 朝夷奈切通...15:05 バス...金沢八景駅  
 - 横浜・池袋経由 所沢駅に 17:05 予定 距離約 2km (施設内除く)

更に新所沢「や台寿司」にて忘年会です。忘年会だけの参加もお待ちしています。

### ① 覚園寺 拝観料 500円

覚園寺は1218年二代執権北条義時の薬師如来信仰により建てられた大倉薬師が、覚園寺のはじまりです。

焼失後の1296年九代執権北条貞時が、元寇の再来がないようお願い、真言・天台・禅・浄土の四宗を学べる道場、覚園寺としました。大倉薬師堂は消失し現在の薬師堂と尊像は足利尊氏の再建で、尊氏自筆の棟札を天井に見ることができます。

薬師堂の中央に祀られているのが本尊の薬師如来、その右に日光菩薩、左に月光菩薩、薬師三尊を守る十二神将が祀られています。十二神将は私たちの干支の象徴でもあり、神将の頭頂部に干支の動物がつけられています。

本堂薬師堂を中心とする堂宇、数多くの仏像、古趣あふれる自然環境が一体となった、中世鎌倉の祈りをささげる空間で、「鎌倉らしさ」を是非、感じてください。



### ② 浄明寺 拝観料 100円

浄明寺は1188(文治4)年、源頼朝の重臣・足利義兼により、創建されたと伝えられます。どっしりとした屋根の本堂が風格を感じさせる鎌倉五山\*1の第五位です。

\*1: 鎌倉にある五つの禅宗の寺院。建長寺、円覚寺、寿福寺、浄智寺、浄妙寺の五つを鎌倉五山とっている。

浄妙寺は、はじめは真言宗の寺で極楽寺といいましたが、臨済宗の禅刹に改められ、のちに寺号も浄妙寺と変わりました。中興開基は足利尊氏の父貞氏で、室町時代は鎌倉公方の菩提寺として栄えました。多数の伽藍や塔頭を持つ大寺院でしたが、火災などのために徐々に規模が縮小し、現在は総門・本堂・客殿・庫裏というたたずまいとなっています。

山あじさいの小径: 四季の野草などがみられます。途中にあるベンチからは衣張山が一望できます。



イングリッシュガーデン:いつも美しい草花でお客様をお迎えできるようにスタッフ全員で手入れをしています。お茶の合間やお食事の後、散策をお楽しみ下さい。

喜泉庵:枯山水の庭に向かって敷かれた緋毛氈に座りながら、足利氏の紋が入ったらくがんとお抹茶をいただけます。

石窯ガーデンテラス:テラス席は、小鳥の音が聞こえる気持ちの良い空気の中でゆったりとしたくつろぎの時間をお過ごし下さい。

### ③ 朝夷奈切通

鎌倉は三方を山に囲まれており、陸路での出入り口が鎌倉七口です。七つの切通のうち極楽寺坂切通、大仏切通、化粧坂は訪問済みですが、今回は東への出入り口朝夷奈切通に行きます。

十二所神社のバス停から約600mで朝夷奈切通の入り口「三郎の滝」につきます。このあたりは紅葉期待です。朝夷奈切通は、ここから登り約600m、下り約600mの坂です。登りは常時水が流れていて、滑り易くなっています。**多少濡れても良い歩きやすい靴がおすすめです。**切通を抜けた後はバスで京浜急行の金沢文庫行き横浜経由帰ります。



大切通



朝夷奈切通 鎌倉側登り道

④ 忘年会:詳細未定です。現状は新所沢の「や台寿司」を予定しています。